



3/8 春を感じた菜の花摘み！

高尾7丁目地内の遊休農地で、石戸小学校と西小学校の2年生127人の児童が地域の皆さんと一緒に菜の花摘みを体験しました。昨年9月に自分たちの手で蒔いた小さな種が見事に咲き誇り、みんな袋いっぱい菜の花を摘んでいました。

児童たちは「黄色のじゅうたんのよう！きれいでいい匂い！」と笑顔で春を感じていました。毎年行われるこの菜の花摘みは、地域の皆さんと触れ合う教育活動となっています。



3/20 オリックス株式会社と「各種先端技術を活用した多言語による観光情報整備に関する協定」を締結

この協定により、市内の観光スポットや店舗に「タッチプレート」が設置され、QRコードにスマートフォンをかざすだけで施設情報を確認できるようになりました。市民の皆さんはもちろん、外国人旅行者も母国語で情報を確認できます。ラグビーワールドカップ2019日本大会や東京2020オリンピック・パラリンピックなどで、訪日外国人が増えることを見越し、市内への誘致に力を入れていきます。



3/25 新入学児童・生徒の安全と安心の願いを込めて

子どもたちが交通事故に遭うことなく、安全で安心な学校生活を送ることを願い、新入学児童の皆さんに鴻巣地区交通安全協会から黄色い傘が、北本市子どもたちの交通安全を守る会からとまちゃんランドセルカバーが贈呈されました。また、中学新1年生の皆さんに同守る会から自転車反射材が贈呈されました。

3/26~31 大宮駅で北本の名産品をPR！

大宮駅の東西連絡通路で「きたもと桜マルシェ」が初開催されました。期間中、北本市農業青年会議所の皆さんが大切に育てた北本イケメン野菜をはじめ、新鮮な北本産いちごや銘菓、北本トマトカレー等を直売。生産者から北本産野菜の特徴やおすすめの食べ方を直に聞くことができるとあって、連日多くのお客で賑わいました。また、桜の紹介コーナーもあり、多くの人に北本の魅力をPRする機会となりました。

